

三井ニュース

三井病院 R2. 6月 No.11

3

部門紹介

睡眠時無呼吸外来

睡眠時無呼吸症候群とは

睡眠中に大きいいびきを伴い、繰り返し呼吸が止まる病気です。

主な症状としては、強いいびき(最も多い症状)、起床時の頭痛、日中の強い眠気、倦怠感、起床時の喉の渇き、頻回の中途覚醒、集中力の低下、夜間の頻尿などがあります。

いびきをかく、熟睡感がない、起床時の頭痛・・・

少しでも心当たりのある方、もしかしたら睡眠時無呼吸症候群である可能性が考えられます。



無呼吸状態は、気管の入口を舌が塞いでしまうことで起こります。

肥満で喉に脂肪がつきすぎている方やもともと下あごの形状が小さい場合、気管の入り口が狭くなってしまう、舌で塞がれることが起こりやすくなります。



治療せずに放置すると・・・

昼間の眠気や集中力の低下を招くだけでなく、メタリック症候群(不整脈・高血圧・心不全・糖尿病)の原因になったり、居眠り運転、労働災害などの重大な事故につながる事もあります。

睡眠時無呼吸症候群の治療

当院では「CPAP(シーパップ)療法」を行っています。CPAP療法は就寝時に専用のマスクを装着して、装置から送り出される空気を吸入することで呼吸を楽しめます。

1

三井 医療法人 豊仁会 三井病院

〒350-0066
埼玉県川越市連雀町19-3

西武新宿線 本川越駅より徒歩7分
JR線・東武東上線 川越駅より徒歩18分
東武東上線 川越市駅より13分

☎049-222-5321(代表)

音声案内に沿って下記番号を押してください

- 【1】予約センターへの問い合わせ
- 【2】健診センターへの問い合わせ
- 【3】総合受付への問い合わせ
- 【4】連携室への問い合わせ

・乳腺外科・乳腺腫瘍内科・形成外科・美容外科・整形外科・総合内科・泌尿器科・総合外科
・消化器内科・消化器外科・脳神経外科・婦人科・呼吸器科・循環器科・眼科・歯科・口腔外科
・腫瘍内科・血管外科・小児科・小児外科・リハビリテーション科

